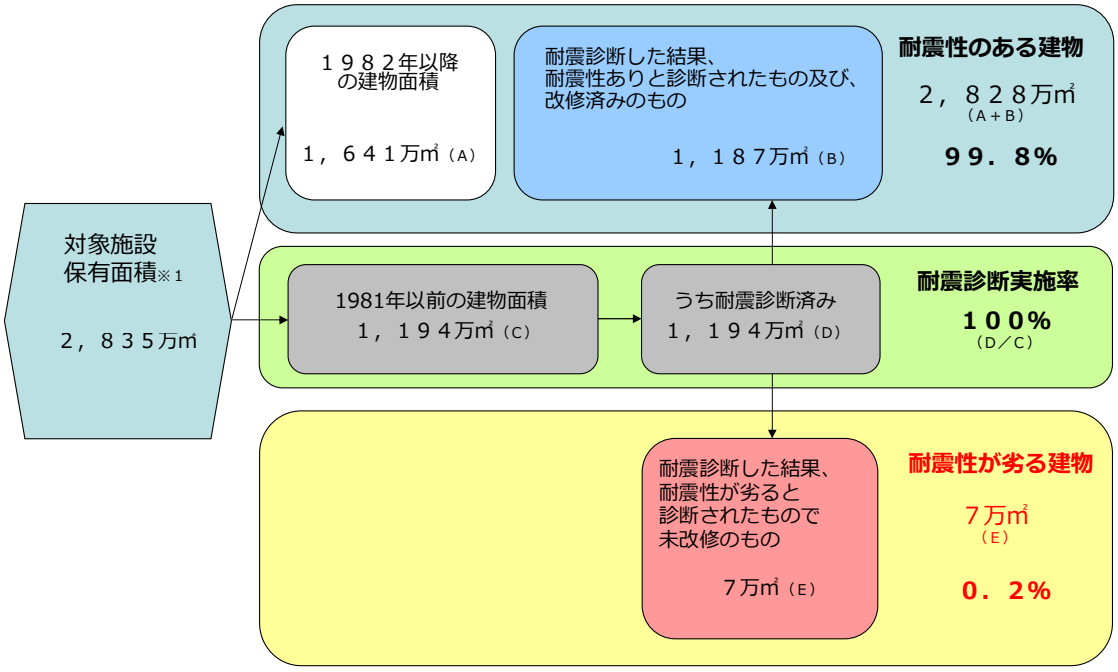
令和5年5月1日時点

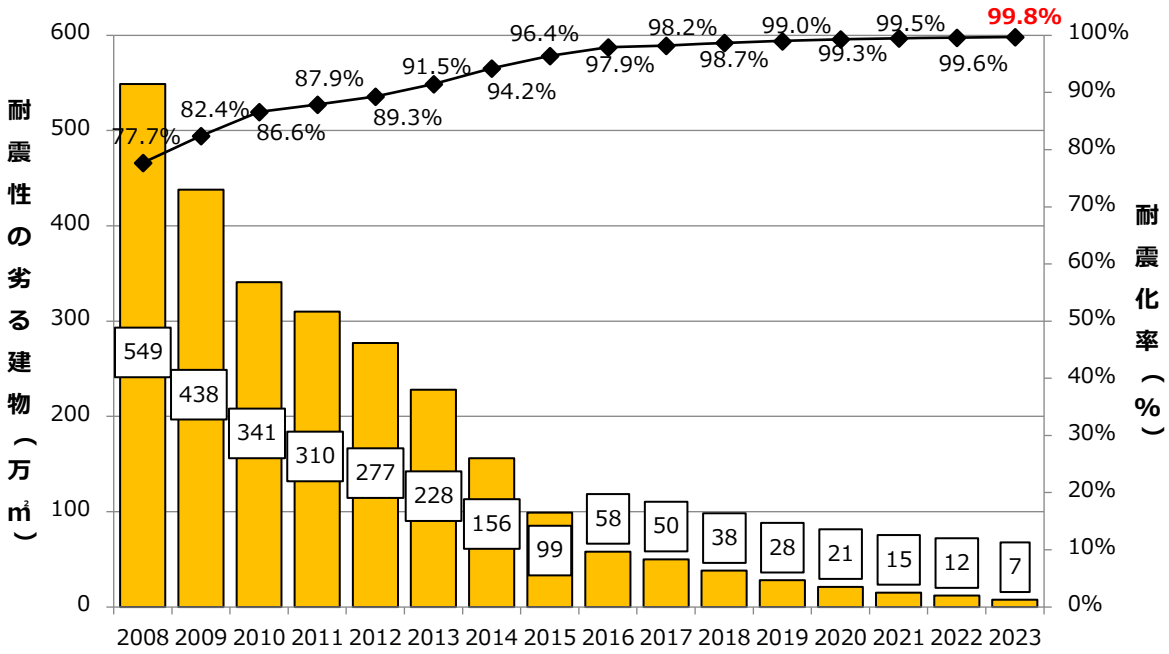
国立大学法人等施設の耐震化の状況

※大学、共同利用機関等、高等専門学校（機構本部を含む）　92法人の合計

小規模建物を除く対象施設保有面積2,835万㎡のうち、1982年（新耐震基準）以降に整備した建物を含む耐震性のある建物は、2,828万㎡（99.8%）となっている。



※1　保有面積（2,902万㎡）から小規模建物面積（倉庫・車庫等：67万㎡）を除く

※2　1万㎡以下を四捨五入しているため、パーセンテージ並びに合計値が合わない可能性あり

（参考）耐震化率及び耐震性が劣る建物面積の推移